

令和8年度 上和田小学校 学力向上プラン

大和市学校教育基本構想・基本計画

- 未来を切り拓いて生きていく力を育む学校教育
- ・ 幸せや豊かさを感じ生きていくことができる力（共生）
 - ・ 自己実現に向け行動することができる力（主体性）
 - ・ 変化に対応し新たな価値を生み出すことができる力（想像・創造性）

全国学力学習状況調査分析

- 過去の結果分析から見える本校の顕著な弱点
- ・ 基礎基本の定着がされていない
 - ・ 「書くこと」に苦手意識がある
 - ・ 読解力が低く、文章の読み取りが弱い
 - ・ 基本的な知識・技能を活用して、考察すること
 - ・ 家庭学習の時間が少なく習慣化していない
 - ・ 就寝時間が遅く、生活習慣が乱れている

学校教育目標

考える子 心ゆたかな子 たくましい子 やりぬく子

《本年度の重点目標》

「学び合って、高め合おう」
「ひと・もの・ことのよいとこ見つけて笑顔であいさつ」

めざす学校像

- ・ 学ぶ喜びを感じることができる学校
- ・ 一人ひとりの居場所がある学校
- ・ 安心して安全と思える学校

めざす教師像

- ・ 授業の流れの確立をし、学び続ける
- ・ 子どもに寄り添い、教師から挨拶する
- ・ みんなで検討することで高めあう
- ・ 地域保護者と繋がり、共に児童を育てる

<社会的要請>

- ・ 21世紀型能力の育成
- ・ 生きる力の育成
- ・ 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ・ 思考力・判断力・表現力の育成
- ・ 学習意欲の向上や学習習慣の確立

学校における重点取組

校内研究

「伝え合う、認め合う子どもの育成をめざして」

- ・ 児童の実態把握
- ・ 相手を意識した伝え合い、認め合い「伝え方・聴き方」
- ・ 自分の考えを見える化 聴く姿勢の習慣

家庭学習の定着

- ・ 家庭学習の習慣化（学年×10～15分）
- ・ 自主学習のすすめの活用
- ・ 寺子屋の活用
- ・ 家読の推進、図書館の活用
- ・ Chromebookの活用
- ・ （スタディサプリ・タイピングなど）

学び合って、高め合おう

～授業改善に向けて～

- ・ わかるできる授業づくり
基礎的・基本的な知識の習得
- ・ 授業の流れの確立
明確なめあての提示
めあてに即した効果的なふりかえり
- ・ 授業形態の工夫
SAの個別学習 TTでの学習 少人数指導
- ・ 学校図書館の学習情報センター化
- ・ よりよい人間関係の育成 生活習慣の改善
「人・もの・ことのよいとこ見つけて笑顔であいさつ」
- ・ 互いに尊重し合い、協力し合う温かい人間関係の構築
児童支援部、相談員等との連携